



滋賀県の約6分の1を占めるびわ湖。周囲の緑豊かな山々や田園風景は、私たちの暮らしにやすらぎを与えてくれます。コープしがではふれあう体験の場を通じてびわ湖や自然を大切にすることを育んでいきます。

びわ湖をたいせつ



考えてやってみよう！ びわ湖清掃ウォーク 2021 (8/2~9/30)

コープしがでは毎年コープしがの「びわ湖の日」※に「びわ湖清掃ウォーク」を開催し、約500人でびわ湖岸の清掃活動を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、昨年に引き続き、家族や友達と気軽に取り組める活動として呼びかけ、556人が参加しました。

※コープしがでは、毎年9月の第一土曜日をコープしがの「びわ湖の日」と定めています。

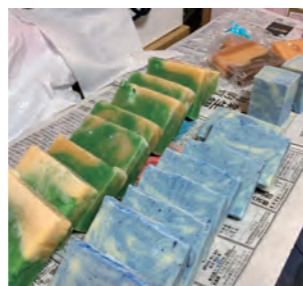
参加者の声

家の周りの溝を家族で掃除してみました。葉っぱやゴミが落ちていて、これが琵琶湖に流れて行ったら琵琶湖が汚くなるねと話しながら行きました。環境について考えるよい機会になりました。



清掃活動の様子

清掃活動だけでなく、びわ湖をたいせつにするためにお家でできることにも取り組みました。



廃油で作った石けん



みつろうラップ

CO₂排出量40%削減に向けたロードマップ

ロードマップを策定しました。

STEP1	省エネルギーの推進
STEP2	再生可能エネルギーの導入
STEP3	再生可能エネルギーへの転換

2030年度には、2013年度対比CO₂排出量の42.1%の削減を目指します。



CO₂削減の取り組み

身近な明かりを消してCO₂の削減や地球温暖化について考える夏のライトダウンキャンペーンには86人が、冬のエコライフキャンペーンには、78人の組合員が取り組みました。

参加者の声

電気料金の節約にもなるし、一石二鳥だと話し合いました。



コープぜせ店ライトダウンの様子

コープの森余呉 森林ボランティア (5/29)

今年は職員21名の参加で、昨年冬の雪で倒れた苗木に補強の棒を2本打ち込み、倒れている苗木を防護ネットのまま起こして倒れた杭を固定して起こす作業を行いました。滋賀県北部の積雪の多い地域で、大切な作業となっています。



コープの森あぶらひ 森林ボランティア (11/13~14)

今年は2日間とも天候に恵まれ、両日とも実施できました。13日(土)に24名と14日(日)に5名が参加しました。油日上野共有生産森林組合の組合員さんたちの「秋山作業」にお邪魔して、獣害防止のテープ巻きや間伐、枝打ち作業を手伝いました。



間伐作業の様子

~中之郷生産森林組合とのパートナー協定を終了しました~

2012年に中之郷森林組合とパートナー協定を締結し、7年間の計画で森林整備を支援してきました。林道の整備や間伐・植栽などコープの森余呉として、親しみながら組合員や職員がボランティアに取り組みました。この活動で吸収したCO₂の排出量は、杉の木783本分となりました。

予定を3年間延長して活動を継続してきましたが、2022年3月20日で協定を終了しました。